

業 務 番 号							
設計年度	令和6年度	普通河川砂田川雨水排水施設設計業務委託 三原市 沼田西町松江					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	委 託						
業務期間							
業 務 概 要				起 工 理 由			
雨水排水施設設計業務 一式 バイパス管渠詳細設計 一式							

仕 様 書

普通河川砂田川雨水排水施設設計業務委託

特記仕様書

令和6年度

三原市建設部土木管理課

第1章 総則

1. 適用範囲

この仕様書は、三原市が発注する「普通河川砂田川雨水排水施設設計業務委託」特記仕様書に適用するものである。

2. 法令の遵守

受注者は、業務の実施にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。

3. 品質管理と情報保護対策

受注者は、本業務を遂行するにあたり、品質の管理と情報の保護に努めなければならない。

4. 守秘義務

受注者は、本業務の遂行上知り得た情報等を委託者の許可なしで、第三者に絶対漏らしてはならない。

5. 中立性の保持

受注者は、業務の実施にあたっては、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

6. 配置技術者

- (1) 受注者は、管理技術者、担当技術者、照査技術者を配置し、秩序正しく業務を遂行しなければならない。
- (2) 管理技術者は、技術士（上下水道部門一下水道）とし、業務全般にわたり技術的管理を行わなければならない。
- (3) 照査技術者は、業務の全般にわたり照査を実施し、成果品に誤りがないように努めなければならない。ただし、管理技術者と照査技術者は兼任することはできない。

7. 設計協議

受注者は、本業務の各作業段階において、発注者と業務内容の十分な協議（業務進捗状況の報告を含む）を行わなければならない。協議後は速やかに協議内容を記録した協議記録簿を作成し、発注者に提出しなければならない。

8. 成果品の検査

- (1) 受注者は、業務完了後に発注者の成果品検査を受けなければならない。
- (2) 成果品の検査において、訂正を指定された箇所はただちに対処しなければならない。
- (3) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務の瑕疵が発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

9. 引渡し

受注者は、成果品の検査に合格後、本特記仕様書に指定された成果品一式を発注者に納品することをもって業務の完了とする。

10. 疑義の解釈

本特記仕様書に定める事項について疑義を生じた場合、又は、本特記仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者が協議の上、これを定める。

11. 図書の貸与

受注者は、本業務の履行の上で必要となる資料については、発注者より貸与を行うことができる。ただし、貸与に際しては、借用書を1通提出し、貸与期間中の管理については受注者の責において慎重に行わなければならない。

第2章 特記

1. 業務の目的

本業務は、令和4年度「沼田西地区雨水排水整備計画策定業務委託」、令和5年度「沼田西町松江地区雨水排水施設設計業務委託」における検討内容に基づき、対策施設案の詳細設計を行うものである。

2. 業務の対象

(1) 新設バイパス管（ボックスカルバート）詳細設計 L=50m

3. 作業内容

3-1. 新設バイパス管詳細設計

(1) 調査

① 現地踏査

現地の交通規制、支障物件等の調査を行う。

② 現地作業

測距や高さの測定等、必要となる現地作業を行う。

(2) 設計計画

業務の実施にあたり、過年度業務の成果品を十分確認するとともに、流量について再計算を行う。また、地下埋設物プロット及び概略計画図の作成を行う。

(3) 各種計算

管渠、管基礎、仮設工法等の計算を行う。

(4) 耐震設計（レベル1地震動）

レベル1地震動に応じた耐震設計を行う。

(5) 設計図作成

系統図、平面図、縦断面図、構造図等、工事発注に必要となる設計図の作成を行う。

(6) 数量計算

管布設、土工、仮設工法等の数量計算を行う。

(7) 照査

本項における妥当性、適切性、整合性について照査を行う。

3-2. 報告書作成

まとめ及び概要書（設計条件、土質条件、埋設物状況、施工方法等）の作成を行う。

3-3. 設計協議

本業務に係る協議を行う。なお、協議回数は初回、中間3回、成果品納品時の計5回を予定している。

4. 成果品

本業務の成果品として、下記のとおり納品を行う。

- | | |
|-------------|----|
| (1) 業務報告書 | 2部 |
| (2) 詳細設計図 | 2部 |
| (3) 数量計算書 | 2部 |
| (4) 工事特記仕様書 | 1式 |
| (5) 打合せ議事録 | 1式 |
| (6) 電子成果品 | 1式 |

5. 参考図書

- (1) 三原市下水道構造標準図
- (2) 三原市下水道設計基準
- (3) 三原市道路埋設標準定規
- (4) 下水道施設計画・設計指針と解説（日本下水道協会）
- (5) 下水道維持管理指針（日本下水道協会）
- (6) 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説（日本下水道協会）
- (7) 下水道管路施設設計の手引（日本下水道協会）
- (8) 下水道施設の耐震対策指針と解説（日本下水道協会）
- (9) 下水道施設耐震計算例－管路施設編（日本下水道協会）
- (10) 下水道推進工法の指針と解説（日本下水道協会）
- (11) 管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（日本下水道協会）
- (12) 下水道マンホール安全対策の手引き（案）（日本下水道協会）
- (13) 水理公式集（土木学会）
- (14) コンクリート標準示方書（土木学会）
- (15) トンネル標準示方書（シールド工法編）・同解説（土木学会）
- (16) トンネル標準示方書（山岳工法編）・同解説（土木学会）
- (17) トンネル標準示方書（開削工法編）・同解説（土木学会）
- (18) 道路技術基準通達集（国土交通省）
- (19) 道路構造令の解説と運用（日本道路協会）
- (20) 道路土工－仮設構造物工指針（日本道路協会）
- (21) 道路土工－擁壁工指針（日本道路協会）
- (22) 道路土工－カルバート工指針（日本道路協会）
- (23) 共同溝設計指針（日本道路協会）
- (24) 道路橋示方書・同解説（日本道路協会）
- (25) 水門鉄管技術基準（電力土木技術協会）
- (26) 改訂新版建設省河川砂防技術基準（案）同解説（日本河川協会）
- (27) 港湾の施設の技術上の基準・同解説（日本港湾協会）

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備考
設計業務費					
設計業務等標準歩掛				1	レベル1
共通				1	レベル2
打合せ等				1	レベル3
打合せ等				1	レベル4
報告書作成				1	レベル3
報告書作成				1	レベル4
河川構造物設計				1	レベル2
バイパス管詳細設計				1	レベル3
バイパス管詳細設計				1	レベル4
バイパス管耐震設計				1	レベル4
直接人件費					
直接経費					
旅費交通費				1	レベル2
旅費交通費				1	レベル3
旅費交通費				1	レベル4
電子成果品作成費				1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備考
電子成果品作成費				1	レベル3
電子成果品作成費				1	レベル4
電子計算機使用料及び機械器具損料				1	レベル2
電子計算機使用料及び機械器具損料				1	レベル3
電子計算機使用料及び機械器具損料				1	レベル4
直接原価					
その他原価					
間接原価					
業務原価					
一般管理費等					
業務価格					
消費税等相当額					
業務委託料					
消費税相当額計					
業務費計					

参 考 资 料

—普通河川砂田川雨水排水施設設計業務委託—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-06.10.01(0) 2 委託	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
発注区分	当世代 41 建設コンサル	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛					Y2C02 レベル1
共通	1	式			Y2C0201 レベル2
打合せ等	1	式			Y2C020101 レベル3
打合せ等	1	式			Y2C02010101 レベル4
打合せ 設計業務	1	業務			SA010100010 00 単第0 -0001 表
報告書作成	1	式			Y2C020102 レベル3
報告書作成	1	式			Y2C02010201 レベル4
報告書作成	1	式			V0000000300 00 単第0 -0002 表

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
河川構造物設計	1	式			Y2C0202 レベル2
バイパス管詳細設計	1	式			Y2C020202 レベル3
バイパス管詳細設計	1	式			Y2C02020201 レベル4
バイパス管詳細設計 開削工法（内径1200mm以上）延長50m	1	式			V0000000100 00 単第0 -0003 表
バイパス管耐震設計	1	式			Y2C02020202 レベル4
耐震設計	1	式			V0000000200 00 単第0 -0011 表
** 直接人件費 **					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4
旅費交通費(設計)	1	式			S2Z0101X3 00 単第0 -0016 表
電子成果品作成費	1	式			YZZ0102 レベル2
電子成果品作成費	1	式			YZZ010201 レベル3
電子成果品作成費	1	式			YZZ01020101 レベル4
電子成果品作成費(設計) 概略設計, 予備設計及び詳細設計	1	式			S2Z0102X3 00 単第0 -0017 表
電子計算機使用料及び機械器具損料	1	式			YZZ0103 レベル2
電子計算機使用料及び機械器具損料	1	式			YZZ010301 レベル3

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電子計算機使用料及び機械器具損料	1	式			YZZ01030101レベル4
電算機使用経費(設計)	1	式			S2Z01031X3 00 単第0 -0018 表
* * 直接原価 * *					
その他原価 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 間接原価 * *					
* * 業務原価 * *					
一般管理費等 計算情報..... 対象額..... 率.....					
業務価格計					
消費税相当額計 計算情報..... 対象額..... 率.....					

施工単価表

バイパス管詳細設計
開削工法（内径1200mm以上）延長50m

V0000000100

単第0 -0003 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現地踏査	1	式			単第0-0004 表
現地作業	1	式			単第0-0005 表
設計計画	1	式			単第0-0006 表
各種計算	1	式			単第0-0007 表
設計図作成	1	式			単第0-0008 表
数量計算	1	式			単第0-0009 表
照査	1	式			単第0-0010 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

現地踏査

V0000000012

単第0 -0004 表

頁0 -0010

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師長	0.5	人			
主任技師	0.5	人			
技師 (A)	1.0	人			
技師 (B)	2.5	人			
技師 (C)	2.0	人			
技術員	2.0	人			
補正		式			
*** 単位当たり ***	1	式			

位置図

(34.40451792624848, 132.98299685270823)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。